

■ 3月の活動

国内誘致部

○九州観光機構主催 2025年度下期九州観光素材相談会

3月4日(火)、福岡で開催された九州観光機構主催の九州観光素材相談会へ2月に引き続き参加しました。

本県ブースを訪れた14社の旅行商品企画・造成担当者へ、新たに完成した「長崎県旅行商品素材集」を活用し、今イチオシの旅行素材を紹介したほか、長崎市(端島)が日曜劇場「海に眠るダイヤモンド」の舞台となった反響もあり、県内の新たなスポットの情報を求める旅行会社が多く、県北地区や島原半島などの担当者と協力して情報の提供を行いました。

また、令和7年度の「しま旅滞在促進事業」を活用した旅行商品を造成していただけるよう旅行会社の皆様へご案内し、各旅行会社の現状などについても情報収集を行いました。

今後も、旅行会社と密に情報を共有し、本県への誘客に努めてまいります。



相談会(大阪)の様子

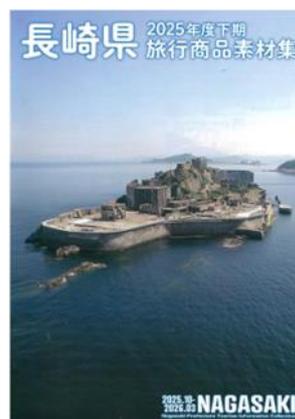


相談会(福岡)の様子

○「2025年度下期長崎県旅行商品素材集」の製作

各市町から新しい旅行商品やオススメスポットなどの素材を提供していただき、掲載内容を更新した「長崎県旅行商品素材集」を製作しました。

旅行会社向けのセールスツールとして活用するほか、「ながさき旅ネット」の法人ページ内で公開しているWEB版へ利用者を誘導し、詳細情報等をWEB上にて確認



いただくことで、県内旅行商品造成の促進を図ってまいります。

○「長崎新聞セカンドライフ&終活フェア 2025」への出展

3月22日（土）、出島メッセ長崎で開催された、「長崎新聞セカンドライフ&終活フェア 2025」に出展しました。

当日は、観光パンフレットや県内ロケ地マップ等の配布を行い、多くのお客様に本県の魅力を発信しました。

本県ブースは出入口に近く、特に長崎しま旅に関心がある方が多い印象で、多くの方とお話しすることができ、イベントは盛況のうちに終了となりました。

PRの効果が、これからの本県の誘客に繋がっていくことを期待し、積極的に長崎県の観光情報発信に努めてまいります。

海外誘致部

○上海の旅行社の来県視察

3月3日（月）～7日（金）、中国東方航空 長崎～上海路線の利用を促進するため、上海の旅行会社等4社6名を招聘しました。

一行は、島原城、武家屋敷、鯉の泳ぐ街、雲仙地獄、イルカウォッチング、小浜温泉足湯ほっとふっと105、千々石展望台、原爆資料館、平和公園、長崎新地中華街、出島メッセ、長崎駅、i+Land nagasaki、長崎夜景、九十九島パールシーリゾート、ハウステンボス等、県内の代表的な観光スポットを視察された中、今回、長崎～上海路線のシリーズツアー送客に対して意気込みを感じられました。

当連盟は今後とも、中国東方航空 長崎～上海路線の利用促進を意識し、現地旅行社との連携を取りながら、長崎県の認知度を高めるとともに、長崎県内の宿泊を含む旅行商品の造成支援や販促に努めてまいります。



小浜温泉足湯 ほっとふっと105



九十九島パールシーリゾート

○「AI 旅プラン長崎県」の導入

長崎県観光公式 WEB サイト「ながさき旅ネット」に AI を活用したサービス「AI 旅プラン長崎県」を導入し、3月24日（月）にリリースしました。

観光客の利便性とタイムパフォーマンス向上に繋げるため、「ながさき旅ネット」が保有する観光スポット等のデータを事前学習させ、サイトユーザー好みの旅行プランを生成します。どのような旅にしたいかを Chat-GPT 等のようにリクエストを入力すると、オリジナルの長崎旅行計画を提案、そのまま宿泊予約もできます。ご活用いただく上で改善点などを反映させ、よりよいサービスの提供に努めてまいります。



AI 旅プラン長崎県

○「#ナガサキタビブ」写真で観光ポスターを制作

長崎県観光公式 WEB サイト「ながさき旅ネット」で旅のレポート記事を掲載している「#ナガサキタビブ」が撮影した写真を活用し、長崎県の観光ポスターを作成しました。「Active」と「Relax」というテーマで、実際にライターが県内各地域で観光を楽しむ様子の写真をコラージュでまとめています。今後、観光展やイベント等で活用してまいります。



Active

Relax

○博多大丸「九州探検隊プロジェクト」にて雲仙市の魅力を紹介

博多大丸で九州各地のモノ・文化・伝統等の魅力を発掘し、情報発信を行う「九州探検隊プロジェクト」において、タレントの中島浩二氏が雲仙市の雲仙温泉街・小浜温泉街の魅力を紹介しました。同プロジェクトにおける紹介については、テレビ西日本「てんじん now!」（毎土 12:00~13:00）とWEBサイト「web てんじん」の動画コンテンツの2つとなります。

ロケ当日は、福岡から観光に来られた方々に声をかけられるケースが多々あり、本プロジェクトの認知度の高さを実感しました。

引き続き、本県の重要なマーケットである福岡県に注力するにあたり、博多大丸と連携し、本県の食の魅力発信につなげてまいります。雲仙市の皆さま、ご協力ありがとうございました。

■ローカル情報番組「てんじん now!」

放送局：テレビ西日本（フジテレビ系列）

放送日：3月8日（土）

12:00~13:00（生中継）

放送尺：50分程度

ロケ地：雲仙市（雲仙温泉街）

放送エリア：福岡県、佐賀県



「てんじん now!」放送の一部

- WEB サイト「web てんじん」
動画コンテンツロケ
ロケ日：3月7日（金）
ロケ地：雲仙市（小浜温泉街）
配信予定日：4月中



「web てんじん」ロケの様子

○全国テレビ番組「ヒルナンデス！」(日本テレビ系列)にて、佐世保市・平戸市を紹介

本県の魅力を発信するため、番組制作支援を行い、平日お昼放送の人気バラエティ番組「ヒルナンデス！」の人気コーナー「わざわざ食べに行きたい美食旅」で、女優の南野陽子氏と水野真紀氏が佐世保市・平戸市を訪れ、地域の食の魅力について紹介していただきました。

ロケ当日は大雪という悪天候でしたが、撮影時には奇跡的な晴れ間のなかで進行でき、無事にロケを終えることができました。

撮影に際して、佐世保観光コンベンション協会及び平戸観光協会の職員の皆さまをはじめ、関係者の皆さま、寒い中ご協力いただきありがとうございました。

- 全国番組「ヒルナンデス！」
(日本テレビ系列)
放送日：①3月5日（水）②19日（水）
11：55～13：55
放送尺：60分程度×2日
ロケ地：①平戸市②佐世保市



「ヒルナンデス！」放送の一部

○「長崎しま旅」プロモーションについて

「長崎しま旅」旅行商品の販売促進及び壱岐、対馬、五島列島の魅力発信を図るため、マイクロインフルエンサーを招聘し、現地の情報発信やWEB記事の掲載のほか、旅行雑誌等を活用したプロモーションを実施しました。

関係者の皆さま、情報提供や確認作業など、ご協力いただきありがとうございました。今年度も引き続きご協力賜りますよう、よろしくお願いたします。

- 月刊「サライ」4月号
しま旅のイメージ広告を掲載
発売日：3月9日（日）
掲載サイズ：A4変形カラー1ページ



■月刊「旅の手帖」4月号

各離島の記事を掲載

発売日：3月10日（月）

掲載サイズ：

A4変型版カラー全7ページ

壱岐・対馬・五島・新上五島・宇久・

小値賀を各地区1ページ記事紹介



■「OZmall」を活用したプロモーション

旅行意欲や情報感度が高い女性ユーザーが首都圏に多いWEBサイト「OZmall」と、その公式インフルエンサー「オズレポーターズ」を活用したプロモーションを実施しました。

① WEBサイト「OZmall」記事

「オズレポーターズ」が訪れたスポットや実体験を、おすすめしま旅として診断テスト方式にて閲覧者へ紹介しました。閲覧者が記事にコメントできるため、リアルな意見を見ることができます。

紹介エリア：

五島市、新上五島町、小値賀町、佐世保市宇久町

※画像をクリックすると、該当の記事をご覧ください。

【診断テスト付き】あなたにぴったりの長崎離島が見つかる。また知らない個性豊かな五島列島の島旅へ



② 公式インフルエンサー「オズレポーターズ」による情報発信

五島・新上五島は女子2人、小値賀・宇久は女子1人でそれぞれ旅行し、本人とオズレポーターズ公式Instagramへ投稿していただきました。

※佐世保市宇久町は時化による欠航のため、訪問できませんでした。

■五島市・新上五島町



@222_mana さんの投稿



@megucua さんの投稿

■小値賀町



@neophoto さんの投稿

■まとめ（五島市・新上五島町・小値賀町）

@222_mana さん

フォロワー数：21,000人 投稿数：3

@megucua さん

フォロワー数：3,800人 投稿数：5

@neophoto さん

フォロワー数：18,000人 投稿数：3

@oz_repoters

フォロワー数：47,000人 投稿数：1



oz_repoters の投稿

③ 福岡を拠点としたインフルエンサーを活用した情報発信

五島市と壱岐市は重要マーケットが福岡であるため、福岡を拠点として活躍するインフルエンサーを招聘し、各島女子2人旅で両市の食やスポット等の魅力を発信していただきました。

■五島市

@urago.erika さん

フォロワー数：49,000人

投稿数：2

@mibuki_.39 さん

フォロワー数：30,000人

投稿数：2



※画像をクリックすると、該当の記事をご覧いただけます。

■壱岐市

@renamobi30 さん

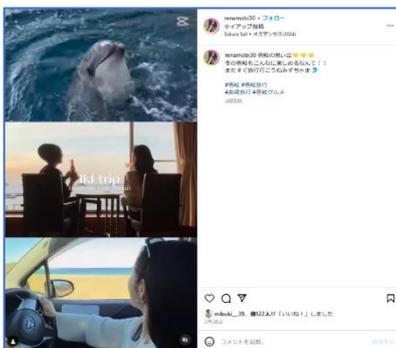
フォロワー数：19,000人

投稿数：3

@mizuho.04

フォロワー数：70,000人

投稿数：2



※画像をクリックすると、該当の記事をご覧いただけます。

④ パンフレットの制作

旅の手帖4月号掲載の記事を活用した、しま旅パンフレットを制作しました。

部数：10,000部

企画・サイズ：A4変型全8ページ



○特集記事の公開

長崎県観光公式 WEB サイト「ながさき旅ネット」及び多言語サイト「Discover Nagasaki」では、季節やニーズに合わせた特集記事を随時更新しています。

【ながさき旅ネット】



※画像をクリックすると、該当の記事をご覧いただけます。

【Discover Nagasaki】





【4days】 Driving to Isahaya and Nagasaki from Nagasaki Airport



【4days】 Driving to Sasebo, Hirado and Hasami from Nagasaki Airport

※画像をクリックすると、該当の記事をご覧いただけます。

○観光スポットの拡充

県内観光コンテンツのさらなる露出を図るため、多言語観光 WEB サイト「Discover Nagasaki」に掲載する観光スポットの情報を新規に登録しました。

現在、当連盟では、希望する市町もしくは観光協会へ、同 WEB サイトの管理権限を付与する取り組みを行っております。

今回、参加している市町の 24 コンテンツを多言語化（英語・簡体字・繁体字・韓国語）にして情報を登録することで、コンテンツのさらなる認知度向上を目指しました。

引き続き各市町と連携し、認知度を高める取り組みを行ってまいります。関心がある市町観光担当課及び観光協会の皆さまにおかれましては、お気軽に担当までお問合せください。

【マーケティング室 担当 亀山】 (kameyama@ngs-kenkanren.com)



○佐賀県・長崎県連携事業 フリーマガジン「SとN」第8号発行

佐賀県と長崎県が連携し、関西圏からの観光客誘致を図るため、2016年から発行しているフリーマガジン「SとN」第8号を発行しました。

今号では“船でつながる港まち”をテーマに、長崎県は壱岐市、佐賀県は唐津市・玄海町を舞台に、その地域ならではの風景や、人々の暮らし、おいしい食べ

物等がたくさん詰まった「ここだけの物語」をお届けします。
今回は「SとN」創刊以来”初めて”離島に足をのばしました。

「SとN」第1号から第8号、「SとN pocket」を「ながさき旅ネット」で紹介していますので、ぜひご覧ください。

[ながさき旅ネット「SとN」デジタルブック](#)

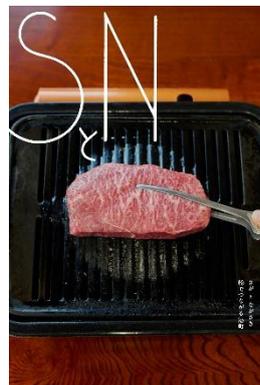
■第8号「SとN」特集

『さがとながさき 船でつながる港町』

発行：佐賀・長崎観光振興推進協議会

(長崎県観光連盟内) 2025年3月17日発行

部数：14,000部



8号表紙

【フィルムコミッション】

ONCC ふるさとCM大賞

3月2日(日)、「第20回NCCふるさとCM大賞」の表彰式が長崎歴史文化博物館で行われ、フィルムコミッション職員が審査員として参加しました。

今回は、県内外から過去最多の88作品が集まり、一次審査を通過した13作品の中から受賞作品が選出されました。

2月中旬に行われた事前審査会では、審査員の票が割れ、受賞作品の選考が難航するほど素晴らしい作品が揃っており、今年は「ながさきピース文化祭2025」が開催されることから、関連した特別賞が設定され、長崎出身の映像監督・脚本家の金沢知樹氏が表彰を行い、映像のプロの目線から受賞者へのアドバイスが行われました。

グランプリ作品は、五島市立奈留中学校3年生の『何この島?「奈留島」』が選ばれ、表彰式の模様は3月29日(土)の特別番組で放映されました。

入賞作品はNCC公式YouTubeチャンネルで配信されるほか、NCCの番組内、テレビ朝日系列局などで放映予定です。

今後も本企画に協力し、地域の魅力発信に繋がるように努めてまいります。

○海外ドキュメンタリー取材対応

3月18日(火)～19日(水)、イタリア放送局のスタッフ25名が来崎し、被爆関連史跡の取材が行われました。

本件はイタリアでも人気のドキュメンタリー番組のシリーズで、戦後80年をテーマに広島、沖縄及び長崎を訪れ、原爆資料館・国立長崎平和追悼祈念館・城

山小学校被爆校舎・山王神社など被爆当時の状況、平和推進に向けての取り組み等の取材が行われました。

被爆関連史跡の情報提供から、取材先への申請・協力依頼、取材への同行とロケが円滑に行われるよう、協力施設や取材周辺施設への調整を行いました。

本年度は、本件と同様に戦後 80 周年の取材が増えることが想定されるため、長崎市とも連携しながら、平和発信に協力してまいります。

○テレビ朝日バラエティ番組取材対応

3月27日(木)、テレビ朝日のバラエティ番組の取材が長崎市で行われました。

今回は「地域ならではの名物の食べ方」をテーマに街頭インタビューが行われ、取材場所の提案及び施設管理者への確認作業等の協力を行いました。

今回の取材の様子は、近日放映予定です。

【総務】

○「長崎県総おもてなし宣言」

「長崎県総おもてなし宣言」とは、長崎県を訪れるお客様に県民とふれあう心温まる観光を提供するために行う事業です。2009年4月より県民・事業者・行政が一体となって、『ワンランク上のおもてなし』で観光客を『笑顔にさせる対応』を目指し、「長崎県総おもてなし宣言」を展開しています。

おもてなし意識の向上を目的とし、県下全域の観光事業者を中心に「長崎県総おもてなし宣言」のバッジ着用やステッカー(シール)貼付をお願いしております。

ワッペンやロゴマークのデータは無償で提供しておりますので、おもてなし事業の推進にぜひご活用ください。また、経年劣化や不足の場合も送付しますので、下記申請フォームからお申し込みをお願いします。県民一体となって、「おもてなし」の心を忘れずに、お客様をご案内しましょう！

★お申込みはこちら

(長崎県観光ポータルサイト「ながさき旅ネット」から簡単に申請できます！)

URL: <https://www.nagasakiabinet.com/form/omotenashi/moushikomi>



○令和7年度長崎県観光連盟通常総会について(開催日程のご案内)

開催案内については後日郵送させていただきます。

日程：6月17日(火) 場所：長崎市にて

【人事往来】

4月1日付の転入・転出についてお知らせします。 * [] 内は派遣元
() 前部署

転 入	国内誘致部	統括営業部長 兼 部長	
	〃	課長代理	石田 学 [(株) J T B]
転 出	総務企画部	部長	川谷 和昭 [壱岐市観光連盟]
	国内誘致部	営業担当部長	深堀 晶子 [長崎県]
退 職	総務企画部	部長	中田 洋 [(株) 日本旅行]
	マーケティング室	主事	奥藤 容子 [長崎県]
	国内誘致部	部長	山崎 響 [佐世保市]
部署異動	国内誘致部	部長	前田 敦
	総務企画部	主事	野口 亜莉沙
部署異動	マーケティング室	主事	石川 恭平 (国内誘致部 主事)

【今後の行事予定】

中国湖南省教育関係者来県視察	4月23日(水)	海外誘致部
第1回ロケツーリズム協議会(東京)	5月17日(土)	F C

【お問合せ】 一般社団法人 長崎県観光連盟

TEL: 095-826-9407 E-mail: nagasaki@ngs-kenkanren.com

会員専用ページ: <https://www.nagasaki-tabinet.com/houjin/report/membership>

▼ 公式インスタグラム更新中！フォローをお願いします ▼

(日本語版)

(英語版)

@ngs_kanko_official

@discover_nagasaki



*英語以外の多言語版については、ながさき旅ネットから言語選択し御覧ください。